

演習協議資料

○学校運営上の教育改革に対する特色ある自校の取組について

特色ある学校づくりのため、学校運営上取り組んでいる内容について下表の①～⑥までを記載してください。

例) 学校経営戦略・企画に関すること、人材育成に関すること、組織構築・組織運営(組織編制、財務管理、情報管理)に関すること、外部折衝・地域社会との連携に関すること、学校事務・業務の連携や教諭以外の専門性を有するものの活用等に関することなど

①取組事項

教育活動を支援する予算運営

②目標と具体的な取組内容(学校事務職員の関わりも含めて)

学校の総予算を明確にし、無駄を省くことにより、教育活動を支援する。

- ・ 各学年の購入について、少人数のため教材関係の消耗品を一括で購入し、支出の節約を行っている。
- ・ 予算の執行については、職員会で全体に知らせている。特に、学級配当の予算については、個人的に話をして有効な支出ができるよう支援している。
- ・ 学期ごとに各会計の帳簿の確認を、管理職と協力しながら進めている。

③取り組んだ理由

各学年の人数が少ないため、それぞれが必要分を購入すると、割高になってしまう。

- ・ まとめて購入することにより、単価が抑えられる。
- ・ 教職員が、適正な会計処理を行えるようにする。

④これまでの成果

教育活動に使用する教材消耗品、学級経営用品の整備が図られ、教育活動の支援につながっている。

- ・ 各会計の執行が、適正になされている。

⑤これまでの課題

限られた予算の中で、教育活動を支援するため、一層の予算管理運営の見直しが必要である。

※ この演習協議資料は、演習で使用しますので、**15部**持参してください。

演習協議資料

○学校運営上の教育改革に対する特色ある自校の取組について

特色ある学校づくりのため、学校運営上取り組んでいる内容について下表の①～⑤までを記載してください。

例) 学校経営戦略・企画に関すること、人材育成に関すること、組織構築・組織運営(組織編制、財務管理、情報管理)に関すること、外部折衝・地域社会との連携に関すること、学校事務・業務の連携や教諭以外の専門性を有するものの活用等に関することなど

①取組事項

「事務だより」を通して事務室と職員とのコミュニケーションを図る（情報の共有を図る）。

②目標と具体的な取組内容(学校事務職員の関わりも含めて)

公平性の担保、職員の権利を保障するために教育活動を実施するうえで必要な情報を円滑に伝える。給与や福利厚生、服務に関することなど職員個人に帰すること。また、教材購入のための予算の配分や部活動（大会参加）に対する補助金など授業や生徒の活動に関することなど、職務上、職員に知らせなければならない情報がたくさんある。

③取り組んだ理由

職員数が約30名と多く、事務室と職員室が離れているため、職員とのコミュニケーションを図ることが難しい。

情報が伝わらないことにより、職員に不利益が生じかねない。

個人情報把握することが難しい時代になり、必要としている情報がわかりにくい。

正確に効率的に情報を伝えるためには、文字で行うことが、望ましいと考えた。

④これまでの成果

必要な情報に対しては、問い合わせがあり、その都度対応することにより、職員の権利の保障や授業の充実にもつながった。

文字にしていることで、再確認ができるため、不必要な照会が減少した。

文字にするには、正確さを期するために根拠を明確にすることが必要であることから研修にもつながり、職務を行う上での知識の蓄積が図られた。

⑤これまでの課題

日常の業務に忙殺され、後回しになってしまい定期的に発行することができない。

タイムリーな情報の提供ができていない。

定例の職員打ち合わせで口頭での連絡や職員室の行事黒板への記載で済ましてしまっている。

「読んでいただいているのではないか？」という疑問もある。

自己満足に陥っている面が否めない。…責任の回避

※ この演習協議資料は、演習で使用しますので、**15部**持参してください。